

『南房総市地域福祉計画』の進捗管理・評価

(令和2年度の総括)



令和2年度から令和7年度までの6年間を計画期間とした『南房総市地域福祉計画』について、関係各課間の連携を図り、効果的な進行管理を行うため、計画にある56施策・事業の点検・評価を実施しました。

【点検・評価の方法】

令和2年度の実績、進捗状況、課題等、今後の方向性について、担当課が点検・評価を行いました。

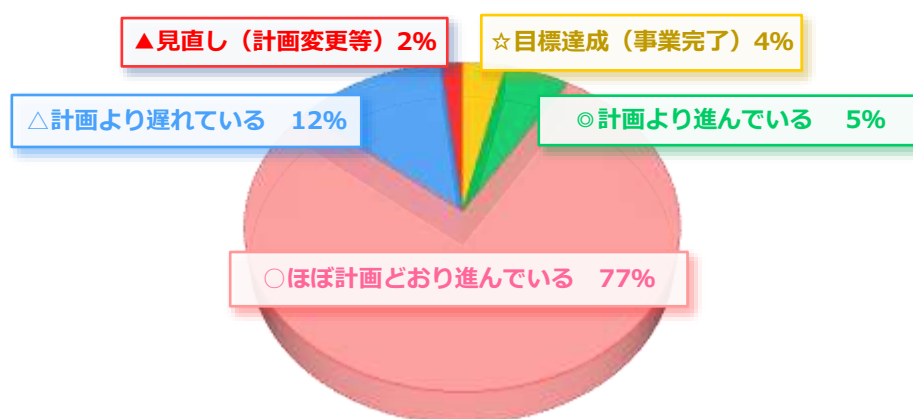
進捗状況は、☆目標達成（事業完了）、◎計画より進んでいる、○ほぼ計画どおり進んでいる、△計画より遅れている、▲見直し（計画変更等）の5段階評価とし、今後の方向性を拡充、維持、縮小、検討、廃止のいずれかとしました。

【点検・評価結果】

56施策・事業の進捗状況の点検・評価結果は、以下のとおりでした。

点検・評価結果	施策・事業数
☆目標達成（事業完了）	2
◎計画より進んでいる	3
○ほぼ計画どおり進んでいる	44
△計画より遅れている	7
▲見直し（計画変更等）	1

※1施策・事業で2つの点検・評価結果となったため、合計が57となっています。



令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により、人と人との距離の確保等、新しい生活様式での生活が求められ、また、緊急事態宣言の発出により不要不急の外出について制限されるなど、これまでのように、対面での活動を推進することができない施策・事業がいくつかあったものの、概ね計画どおりに進んでいると言えます。

今後も新型コロナウイルス感染症への対策が引き続き求められることから、施策・事業の進め方について、これまでの方法に加え、新たな方法も検討していきます。